

2019 年度 予算の概要

	ページ
I. 2019 年度予算の規模	1
II. 2019 年度予算	3

2019 年度予算の概要

創立 100 周年に向けた「未来創造スタート年」の取り組み

～安定的な財政基盤の確立～

2019 年度は、10 年先の創立 100 周年を見据えた「未来創造スタート年」として、みなとみらいキャンパス計画をはじめとするキャンパス新総合計画、国際日本学部（設置構想中）の設置が大きく進展し本格化していく年となります。予算としては、これらの計画を確実に実行するための予算措置を行うとともに、新たに学長裁量予算として学長政策特別予算、新機軸等特別予算を設け、学長のリーダーシップの下、検討を進めている新機軸による教育組織再編等の具体化や SDGs の取り組みを推進します。

また 2019 年度予算は 2018 年度に策定した中長期財政計画（2018-2028）に基づき、管理経費の削減についても重点的に取り組みます。創立 100 周年、そしてその先の将来的発展を見据え、競争力を強化し、魅力ある学園づくりを進めるために、中長期財政計画（2018-2028）を実現し、安定的な財政基盤の確立を目指します。

I. 2019 年度予算の規模

※万円未満四捨五入で表示、「前年度比」は 2019 年 3 月 14 日の補正予算との対比で表記しています。

1-1. 資金収支

前(2018)年度繰越支払資金	154 億 8,878 万円	(前年度比	76 億 7,612 万円減、	33.1%減)
当(2019)年度資金収入	500 億 5,426 万円	("	53 億 7,873 万円増、	12.0%増)
当(2019)年度資金支出	510 億 242 万円	("	13 億 4,923 万円減、	2.6%減)
翌(2020)年度繰越支払資金	145 億 4,062 万円	("	9 億 4,816 万円減、	6.1%減)

1-2. 活動区分資金収支

教育活動資金収支差額	32 億 1,233 万円	(前年度比	11 億 8,308 万円増、	58.3%増)
施設整備等活動資金収支差額	△48 億 2,759 万円	("	77 億 1,204 万円増、	61.5%増)
その他の活動資金収支差額	6 億 6,710 万円	("	21 億 6,716 万円減、	76.5%減)
支払資金の増減額	△9 億 4,816 万円	("	67 億 2,796 万円増、	87.6%増)

2. 事業活動収支

事業活動収入計 (A)	258 億	2,371 万円	(前年度比	2 億	8,482 万円減	1.1%減)
事業活動支出計 (B)	247 億	7,632 万円	("	8 億	7,589 万円減	3.4%減)
予備費 (C)		1 億円				
基本金組入前当年度収支差額 (D) = (A-B-C)	9 億	4,739 万円	("	5 億	9,107 万円増	165.9%増)
基本金組入額合計 (E)	△88 億	8,346 万円	("	7 億	4,914 万円減	7.8%減)
当年度収支差額 (F) = (D-E)	△79 億	3,608 万円	("	13 億	4,022 万円増	14.4%増)
前(2018)年度繰越収支差額	△163 億	4,534 万円	("	92 億	7,629 万円減	131.2%減)
翌(2020)年度繰越収支差額	△242 億	8,142 万円	("	79 億	3,608 万円減	48.6%減)
事業活動収支差額比率 (G) = (D/A)		3.7%	("		2.3%増)

3. 予測貸借対照表

資産の部合計	1,506 億	9,865 万円	(前年度比	2 億	7,377 万円増)
負債の部合計	224 億	6,490 万円	("	6 億	7,362 万円減)
純資産の部合計	1,282 億	3,375 万円	("	9 億	4,739 万円増)
運用可能資産	468 億	6,393 万円	("	103 億	2,525 万円減)

※運用可能資産=特定資産+現金預金+長短有価証券+未収入金-流動負債-第4号基本金

注) 万円未満の端数については四捨五入しているため、合計などの額が計算上一致しない場合があります。

II. 2019年度予算

予算策定にあたって

2019年度予算編成は、2018年5月に策定した「学校法人神奈川大学中長期財政計画2018-2028」に基づき行っています。

2019年度は中長期財政計画において第1期事業（2018年度～2020年度）にあたります。第1期事業は、みなとみらいキャンパスに係る建設費等の支出増加に対応するため、募金事業等による収入増加を図るとともに、予算編成の見直しや各教育研究組織等の予算配分方法の見直し等による経費削減を実施することとしています。

第1期事業の中でも2019年度は事務局、附属学校において2016年度の決算値をベースに経費を配分することを計画しており、実際に予算編成に反映しています。

1-1. 資金収支予算

資金収支予算は、2019年度（2019年4月1日から2020年3月31日）の資金の動きと学校法人の諸活動の全て（キャッシュフロー）を予算として明らかにしたものです。

○資金収支予算の概要

2019年度の資金収支予算の規模は、前年度比22億9,739万円減の655億4,304万円を見込んでいます。

資金収入合計は、前年度比53億7,873万円増の500億5,426万円となり、前年度繰越支払資金（2018年度から繰り越される予定の現金預金）は、154億8,878万円を見込んでいます。

一方、資金支出合計は、前年度比13億4,923万円減の510億242万円となり、翌年度繰越支払資金（2020年度へ繰り越す予定の現金預金）は、前年度比9億4,816万円減の145億4,062万円を見込んでいます。

（1）みなとみらいキャンパス計画とキャンパス新総合計画の推進

2021年4月開設に向け、みなとみらいキャンパス計画を推進します。また、みなとみらいキャンパスの開設にともない、教育組織の移転や体育・スポーツ施設の整備を進め、キャンパス新総合計画の推進を図ります。

（2）将来構想実現に向けた特定資産の活用

将来構想実現に向けた諸施策を実施するための財源の確保を目的とし、計画的に特定資産への積み立てを行っています。また、2019年度は、みなとみらいキャンパス計画、キャンパス新総合計画の支払い資金としても活用します。主な特定資産は次のとおりです。

①キャンパス新総合計画施設整備事業引当特定資産

キャンパス新総合計画実現に向けて、横浜キャンパス施設整備事業引当特定資産の名称を2019年度よりキャンパス新総合計画施設整備事業引当特定資産へ変更します。

2018年度までに総額150億円を積み立てましたが、積み立て計画を変更し2019年度より3年間、毎年度10億円ずつ積み立てます。さらに、2019年度は施設整備引当特定資産より30億円を振替えます。

一方で、みなとみらいキャンパス計画の支払財源として2019年度は81億2,800万円を取り崩す予定です。

積立総額 210億円

2018年度末 残高	2019年度 積立額	2019年度 取崩額	2019年度末 残高	2019年度末 累積積立額
150億円	40億円	81億2,800万円	108億7,200万円	190億円

組入計画 2019年度40億円、2020・2021年度各年度10億円を積立

②将来構想推進引当特定資産

将来構想の実現に向け、2011年度から18年間の計画で累積200億円を積み立てます。一方で2019年度には、キャンパス新総合計画等の支払財源として23億4,000万円を取り崩す予定です。

積立総額 200億円

2018年度末 残高	2019年度 積立額	2019年度 取崩額	2019年度末 残高	2019年度末 累積積立額
70億5,500万円	11億円	23億4,000万円	58億1,500万円	99億円

組入計画 2026年度まで毎年度11億円、2027・2028年度各年度12億円を積立

③施設整備引当特定資産

施設整備のため2010年度までに約246億円積み立て、その後、横浜キャンパス施設整備事業引当特定資産等に振替えながら施設整備資金として活用してきました。2019年度はキャンパス新総合計画施設整備事業引当特定資産へ30億円を振替えます。また、新国際学生寮（仮称）の支払財源として4億1,800万円を取り崩す予定です。

積立総額 246億円（2010年度積立済）

2018年度末 残高	2019年度 取崩額	2019年度 振替額（※1）	2019年度末 残高
63億6,400万円	4億1,800万円	30億円	29億4,600万円

（※1）キャンパス新総合計画施設整備事業引当特定資産への振替額

- 注)1. 文中の金額は、万円未満の端数を四捨五入しているため、計算上一致しない場合があります
 2. ③施設整備引当特定資産の表の金額は、100万円未満の端数を四捨五入しています。
 3. 文中の「前年度比」は、2019年3月14日の補正予算との対比で表記しています。

2019年度資金収支予算

【資金収入の部】

(単位:千円)

科 目	2019年度予算額	2018年度予算額	増減
学生生徒等納付金収入	21,077,356	20,975,313	102,043
手数料収入	1,035,745	948,404	87,341
寄付金収入	265,300	190,300	75,000
補助金収入	2,127,722	2,241,992	△114,270
（国庫補助金収入）	(1,815,383)	(1,921,385)	(△106,002)
（地方公共団体補助金収入）	(312,339)	(317,307)	(△4,968)
（学術研究振興資金収入）	(0)	(2,900)	(△2,900)
（若手・女性研究者奨励金収入）	(0)	(400)	(△400)
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	586,380	580,950	5,430
受取利息・配当金収入	159,997	182,723	△22,726
雑収入	457,323	931,934	△474,611
借入金等収入	0	3,000,000	△3,000,000
前受金収入	4,587,080	4,653,468	△66,388
その他の収入	24,754,961	16,662,077	8,092,884
資金収入調整勘定	△4,997,603	△5,691,624	694,022
資金収入合計	50,054,262	44,675,536	5,378,725
前年度繰越支払資金	15,488,779	23,164,895	△7,676,117
収入の部合計	65,543,040	67,840,432	△2,297,391

【資金支出の部】

科 目	2019年度予算額	2018年度予算額	増減
人件費支出	12,672,217	13,387,913	△715,696
教育研究経費支出	7,872,884	7,883,596	△10,712
管理経費支出	2,199,583	2,295,018	△95,435
借入金等利息支出	48,796	57,351	△8,555
借入金等返済支出	378,320	564,430	△186,110
施設関係支出	11,496,940	18,017,953	△6,521,013
設備関係支出	1,314,198	632,195	682,003
資産運用支出	14,975,000	9,325,000	5,650,000
その他の支出	568,971	697,797	△128,826
〔予備費〕	100,000	100,000	0
資金支出調整勘定	△624,488	△609,601	△14,887
資金支出合計	51,002,421	52,351,653	△1,349,232
翌年度繰越支払資金	14,540,619	15,488,779	△948,160
支出の部合計	65,543,040	67,840,432	△2,297,391
支払資金の増減額	△948,160	△7,676,117	6,727,957

注1) 2018年度予算額は、補正予算額(2019年3月14日補正)です。

注2) 千円未満の端数については四捨五入しているため、合計などの額が計算上一致しない場合があります。

【収入の部】

○ 学生生徒等納付金収入

大学学部入学定員超過率 1.0 倍、過年度の留年者数、退学者数などをベースとして積算した結果、前年度予算比 1 億 204 万円増の 210 億 7,736 万円を見込んでいます。

○ 手数料収入

2018 年度の実績を踏まえ、前年度予算比 8,734 万円増の 10 億 3,575 万円を見込んでいます。

○ 寄付金収入

創立 100 周年記念募金第 1 期 2 年目として、みなとみらいキャンパス開設整備募金をはじめとした寄付金の他、米田吉盛教育奨学基金など学生の奨学金、教育活動、課外活動などへの支援、教員の研究活動などに対する寄付として 2 億 6,530 万円を見込んでいます。

○ 補助金収入

経常費補助金、研究設備・施設整備費補助金など 21 億 2,772 万円を見込んでいます。

○ 受取利息・配当金収入

現状の金利動向及び運用予定資金額を踏まえ、前年度予算比 2,273 万円減の 1 億 6,000 万円を見込んでいます。

○ その他の収入

前年度予算比 80 億 9,288 万円増の 247 億 5,496 万円を見込んでいます。増加の理由は、キャンパス新総合計画等の支払財源として特定資産を取り崩すこと等によります。

【支出の部】

○ 人件費支出

前年度予算比 7 億 1,570 万円減の 126 億 7,222 万円を計上します。

教員人件費支出は、前年度予算比 1 億 5,541 万円減の 80 億 731 万円、職員人件費支出は 1 億 3,757 万円増の 41 億 5,094 万円を見込んでいます。また、退職金支出は前年度予算比 6 億 9,922 万円減を見込んでいます。

○ 教育研究経費支出

前年度予算比 1,071 万円減の 78 億 7,288 万円を計上します。

主な増加は、委託費支出が新教学系基幹システムの導入費等により 1 億 8,305 万円増、賃借料支出が重点強化部の代替体育施設設備賃借料援助等により 3,011 万円増などを見込んでいます。一方主な減少は、支払修繕費支出がキャンパス新総合計画に基づき、建物設備等の更新計画を見直したこと等により 8,170 万円減などを見込んでいます。

○ 管理経費支出

前年度予算比 9,543 万円減の 21 億 9,958 万円を計上します。

減少の理由は経常予算の編成方法の見直しを行ったことによります。一方増加は、新国際学生寮（仮称）の維持費等による委託費支出の 4,790 万円増、みなとみらいキャンパスに係る固定資産税等による公租公課支出の 9,027 万円増などを見込んでいます。

○ 施設関係支出

前年度予算比 65 億 2,101 万円減の 114 億 9,694 万円を計上します。

主な事業は、みなとみらいキャンパス建設、新国際学生寮（仮称）建設、中山キャンパスグラウンド整備などです。

1-2. 活動区分資金収支予算

2019年度活動区分資金収支予算

(単位:千円)

区 分 / 科 目	2019年度予算額	2018年度予算額	増減
教育活動による資金収支			
収入 (A)	25,549,826	25,842,239	△292,413
学生生徒等納付金収入	21,077,356	20,975,313	102,043
手数料収入	1,035,745	948,404	87,341
特別寄付金収入	265,300	190,300	75,000
経常費等補助金収入	2,127,722	2,215,338	△87,616
付随事業収入	586,380	580,950	5,430
雑収入	457,323	931,934	△474,611
支出 (B)	22,744,684	23,566,527	△821,843
人件費支出	12,672,217	13,387,913	△715,696
教育研究経費支出	7,872,884	7,883,596	△10,712
管理経費支出	2,199,583	2,295,018	△95,435
差引 (C) = (A-B)	2,805,142	2,275,712	529,430
調整勘定等 (D)	407,188	△246,461	653,648
教育活動資金収支差額 (E) = (C+D)	3,212,330	2,029,251	1,183,079
施設整備等活動による資金収支			
収入 (F)	19,377,000	12,849,654	6,527,346
施設設備補助金収入	0	26,654	△26,654
特定資産取崩収入	19,377,000	12,823,000	6,554,000
支出 (G)	24,211,138	25,350,148	△1,139,010
施設・設備関係支出	12,811,138	18,650,148	△5,839,010
特定資産繰入支出	11,400,000	6,700,000	4,700,000
差引 (H) = (F-G)	△4,834,138	△12,500,494	7,666,356
調整勘定等 (I)	6,545	△39,139	45,684
施設整備等活動資金収支差額 (J) = (H+I)	△4,827,593	△12,539,633	7,712,040
小計 (K) = (E+J)	△1,615,264	△10,510,382	8,895,119
その他の活動による資金収支			
収入 (L)	4,737,324	6,180,522	△1,443,198
借入金等収入	0	3,000,000	△3,000,000
特定資産取崩収入	4,560,000	2,975,000	1,585,000
その他収入	17,327	22,799	△5,472
受取利息・配当金収入	159,997	182,723	△22,726
支出 (M)	4,103,116	3,347,781	755,335
借入金等返済支出	378,320	564,430	△186,110
特定資産繰入支出	3,575,000	2,625,000	950,000
その他支出	101,000	101,000	0
借入金等利息支出	48,796	57,351	△8,555
差引 (N) = (L-M)	634,208	2,832,741	△2,198,533
調整勘定等 (O)	32,896	1,525	31,371
その他の活動資金収支差額 (P) = (N+O)	667,104	2,834,266	△2,167,162
支払資金の増減額 (Q) = (K+P)	△948,160	△7,676,117	6,727,957
前年度繰越支払資金 (R)	15,488,779	23,164,895	△7,676,117
翌年度繰越支払資金 (S) = (Q+R)	14,540,619	15,488,779	△948,160

注1) 2018年度予算額は、補正予算額(2019年3月14日補正)です。

注2) 千円未満の端数については四捨五入しているため、合計などの額が計算上一致しない場合があります。

活動区分資金収支予算は、資金収支予算を「教育活動」、「施設整備等活動」、「その他の活動」の3つの活動区分に区分し、活動ごとの資金の流れを明らかにしたものです。

(1) 教育活動

「教育活動」の収入は、学生生徒等納付金収入、手数料収入、特別寄付金収入、經常費等補助金収入、付随事業収入、雑収入などです。寄付金収入及び補助金収入のうち、施設設備に係る寄付金、補助金は、「施設整備等活動」の収入に区分されます。

「教育活動」の支出は、人件費支出、教育研究経費支出、管理経費支出です。

2019年度の教育活動資金収入計(A)は、255億4,983万円、教育活動資金支出計(B)は、227億4,468万円で、差引(C)28億514万円となり、調整勘定等(D)4億719万円を加味した教育活動資金収支差額(E)は、32億1,233万円となる見込みです。

(2) 施設整備等活動

「施設整備等活動」の収入は、施設設備補助金収入、第2号基本金や施設設備の整備を目的とした特定資産取崩収入などです。

「施設整備等活動」の支出は、施設・設備関係支出、第2号基本金や施設設備の整備を目的とした特定資産繰入支出などです。

2019年度の施設整備等活動資金収入計(F)は、特定資産の取崩収入により193億7,700万円、施設整備等活動資金支出計(G)は、みなとみらいキャンパス建設等により、242億1,114万円で、差引(H)△48億3,414万円となり、調整勘定等(I)655万円を加味した施設整備等活動資金収支差額(J)は、△48億2,759万円となる見込みです。

また、教育活動資金収支差額(E)と施設整備等活動資金収支差額(J)の計(K)は、△16億1,526万円となる見込みです。

(3) その他の活動

「その他の活動」の収入は、借入金等収入、施設設備の整備を目的とした特定資産以外の第3号基本金などの特定資産取崩収入、受取利息・配当金収入などです。

「その他の活動」の支出は、借入金等返済支出、施設設備の整備を目的とした特定資産以外の第3号基本金などの特定資産繰入支出、借入金等利息支出などです。

2019年度のその他の活動資金収入計(L)は、47億3,732万円、その他の活動資金支出計(M)は、41億312万円で、差引(N)6億3,421万円となり、調整勘定等(O)3,290万円を加味したその他の活動資金収支差額(P)は、6億6,710万円となる見込みです。

以上の結果、支払資金の増減額(Q)は、△9億4,816万円となる見込みで、前年度繰越支払資金(R)154億8,878万円を加えた翌年度繰越支払資金(S)は、145億4,062万円となる見込みです。

2. 事業活動収支予算

2019年度事業活動収支予算

(単位:千円)

区 分 / 科 目	2019年度予算額	2018年度予算額	増減
教育活動収支			
教育活動収入計 (A)	25,606,770	25,868,893	△262,123
学生生徒等納付金	21,077,356	20,975,313	102,043
手数料	1,035,745	948,404	87,341
寄付金	322,244	190,300	131,944
経常費等補助金	2,127,722	2,241,992	△114,270
付随事業収入	586,380	580,950	5,430
雑収入	457,323	931,934	△474,611
教育活動支出計(B)	24,719,227	25,586,562	△867,335
人件費	12,715,352	13,391,096	△675,744
教育研究経費	9,730,528	9,823,409	△92,881
管理経費	2,273,347	2,372,057	△98,710
徴収不能額等	0	0	0
教育活動収支差額 (C) = (A-B)	887,543	282,331	605,212
教育活動外収支			
教育活動外収入計 (D)	159,997	182,723	△22,726
受取利息・配当金	159,997	182,723	△22,726
その他の教育活動外収入	0	0	0
教育活動外支出計 (E)	48,796	57,351	△8,555
借入金等利息	48,796	57,351	△8,555
その他の教育活動外支出	0	0	0
教育活動外収支差額 (F) = (D-E)	111,201	125,372	△14,171
経常収支差額 (G) = (C+F)	998,744	407,703	591,041
特別収支			
特別収入計 (H)	56,944	56,913	31
資産売却差額	0	0	0
その他の特別収入	56,944	56,913	31
特別支出計 (I)	8,300	8,300	0
資産処分差額	8,300	8,300	0
その他の特別支出	0	0	0
特別収支差額 (J) = (H-I)	48,644	48,613	31
[予備費] (K)	100,000	100,000	0
基本金組入前当年度収支差額 (L) = (G+J-K)	947,388	356,316	591,072
基本金組入額合計 (M)	△8,883,463	△9,632,606	749,143
当年度収支差額 (N) = (L+M)	△7,936,075	△9,276,290	1,340,215
前年度繰越収支差額 (O)	△16,345,345	△7,069,054	△9,276,290
翌年度繰越収支差額 (P) = (N+O)	△24,281,420	△16,345,345	△7,936,075
(参考)			
事業活動収入計 (Q) = (A+D+H)	25,823,711	26,108,529	△284,818
事業活動支出計 (R) = (B+E+I)	24,776,323	25,652,213	△875,890
事業活動収支差額比率 (S) = (L/Q)	3.7%	1.4%	2.3%

注1) 2018年度予算額は、補正予算額(2019年3月14日補正)です。

注2) 千円未満の端数については四捨五入しているため、合計などの額が計算上一致しない場合があります。

事業活動収支予算は、「教育活動」、「教育活動以外の経常的な活動」と「臨時的活動」の各活動に対応する事業活動収入及び事業活動支出の内容を明らかにするとともに、「基本金組入額」を控除した当該会計年度の諸活動に対応する全ての事業活動収入及び事業活動支出の均衡状態を明らかにすることを目的としています。計算方法は、「教育活動」、「教育活動以外の経常的な活動」と「臨時的活動」の各活動の収支を把握するとともに、全体の収支差額である「基本金組入前当年度収支差額」から「基本金組入額」を差し引いた残額を「当年度収支差額」として表しています。

(1) 経常収支（教育活動・教育活動外収支）の状況

学生生徒等納付金、手数料、経常費等補助金等の教育活動収入計（A）は、前年度予算比 2 億 6,212 万円減の 256 億 677 万円を見込んでいます。人件費、教育研究経費、管理経費等の教育活動支出計（B）は、前年度予算比 8 億 6,734 万円減の 247 億 1,923 万円を見込んでいます。教育活動収入計（A）から教育活動支出計（B）を差し引いた教育活動収支差額（C）は、前年度予算比 6 億 521 万円増の 8 億 8,754 万円を見込んでいます。

一方、受取利息・配当金等の教育活動外収入計（D）は、前年度予算比 2,273 万円減の 1 億 6,000 万円を見込んでいます。借入金等利息等の教育活動外支出計（E）は、前年度予算比 856 万円減の 4,880 万円を見込んでいます。教育活動外収入計（D）から教育活動外支出計（E）を差し引いた教育活動外収支差額（F）は、前年度予算比 1,417 万円減の 1 億 1,120 万円を見込んでいます。

教育活動収支差額（C）と教育活動外収支差額（F）を合算した経常収支差額（G）は、前年度予算比 5 億 9,104 万円増の 9 億 9,874 万円を見込んでいます。

(2) 特別収支の状況

施設整備に係る現物寄付や補助金等の特別収入計（H）5,694 万円から資産処分差額等の特別支出計（I）830 万円を差し引いた特別収支差額（J）は、前年度予算比 3 万円増の 4,864 万円となる見込みです。

(3) 基本金組入前当年度収支差額・事業活動収支差額比率

経常収支差額（G）と特別収支差額（J）を合算し、予備費（K）を減じた基本金組入前当年度収支差額（L）は、9 億 4,739 万円で、前年度予算比 5 億 9,107 万円増となる見込みです。また、基本金組入前当年度収支差額（L）を事業活動収入計（Q）で除した事業活動収支差額比率（S）は、前年度予算の 1.4%から 3.7%へ 2.3 ポイント増となっています。

(4) 当年度収支差額・翌年度繰越収支差額

基本金組入前当年度収支差額（L）9 億 4,739 万円から基本金組入額合計（M）△88 億 8,346 万円を差し引いた当年度収支差額（N）は、前年度予算比 13 億 4,022 万円増の△79 億 3,608 万円となりました。前年度繰越収支差額（O）△163 億 4,534 万円を足した翌年度繰越収支差額（P）は、△242 億 8,142 万円を見込んでいます。

3. 予測貸借対照表

予 測 貸 借 対 照 表

(単位 百万円)

資産の部	2015年度 決算	2016年度 決算	2017年度 決算	2018年度予算 (3月14日補正)	2019年度予算	増減 (2019-2018)
科 目						
固定資産 (A) = (B+C+D)	118,905	121,211	123,653	134,070	135,623	1,553
有形固定資産 (B)	69,135	67,758	68,110	85,018	95,276	10,258
土地	24,136	24,168	24,168	32,586	32,586	0
建物	30,006	28,932	28,004	28,359	31,129	2,770
構築物	2,462	2,196	1,971	1,977	2,006	29
教育研究用機器備品	2,404	2,102	1,698	1,355	1,323	△31
管理用機器備品	49	42	61	71	69	△2
図書	10,076	10,245	10,378	10,562	10,741	179
建設仮勘定	2	72	1,830	10,109	17,423	7,314
特定資産 (C)	49,501	53,196	55,263	48,790	39,828	△8,962
第2号基本金引当特定資産	12,100	15,200	15,272	15,631	10,872	△4,759
第3号基本金引当特定資産	6,065	6,590	7,115	7,640	8,165	525
退職給与引当特定資産	5,030	5,030	5,030	5,030	5,030	0
施設整備引当特定資産	13,646	12,646	13,046	6,364	2,946	△3,418
減価償却引当特定資産	5,200	5,400	5,600	5,800	6,000	200
借入金返済引当特定資産	1,560	1,130	700	270	0	△270
将来構想推進引当特定資産	5,500	6,600	7,700	7,055	5,815	△1,240
国際交流推進事業引当特定資産	400	600	800	1,000	1,000	0
その他の固定資産 (D)	269	257	280	261	518	257
借地権	95	95	95	95	95	0
電話加入権	11	11	11	11	11	0
施設利用権	37	47	44	43	43	0
ソフトウェア	34	11	4	8	274	266
長期有価証券	30	30	60	60	60	0
長期貸付金	49	40	29	21	12	△9
長期前払費用	8	17	31	18	18	0
出資金	6	6	6	6	6	0
流動資産 (E)	19,613	18,398	24,213	16,355	15,076	△1,280
現金預金	18,706	17,616	23,165	15,489	14,541	△948
未収入金	677	588	841	619	344	△275
貯蔵品	27	26	29	27	29	2
短期貸付金	11	9	7	9	5	△4
立替金	0	0	0	13	3	△10
前払金	190	158	170	185	142	△43
仮払金	3	2	2	13	12	△1
資産の部合計 (F) = (A+E)	138,518	139,609	147,867	150,425	150,699	274
負債の部						
科 目						
固定負債 (G)	8,548	8,113	14,598	16,848	16,035	△814
長期借入金	1,625	1,136	7,646	9,893	9,036	△857
長期未払金	0	0	0	0	0	0
退職給与引当金	6,923	6,978	6,952	6,956	6,999	43
流動負債 (H)	6,331	6,430	6,605	6,290	6,430	140
短期借入金	489	489	489	678	857	178
未払金	459	432	496	426	424	△2
前受金	4,718	4,842	4,891	4,653	4,587	△66
預り金	664	667	728	532	562	30
負債の部合計 (I) = (G+H)	14,879	14,543	21,202	23,139	22,465	△674
純資産の部						
科 目						
基本金 (J)	125,989	130,639	133,733	143,632	152,515	8,883
第1号基本金	106,345	107,370	109,867	118,882	131,999	13,117
第2号基本金	12,100	15,200	15,272	15,631	10,872	△4,759
第3号基本金	6,065	6,590	7,115	7,640	8,165	525
第4号基本金	1,479	1,479	1,479	1,479	1,479	0
繰越収支差額 (K)	△2,349	△5,574	△7,069	△16,345	△24,281	△7,936
翌年度繰越収支差額	△2,349	△5,574	△7,069	△16,345	△24,281	△7,936
純資産の部合計 (L) = (J+K)	123,639	125,066	126,664	127,286	128,234	947
負債及び純資産の部合計 (M) = (I+L)	138,518	139,609	147,867	150,425	150,699	274

【参考】

運用可能資産	61,103	63,521	71,246	57,189	46,864	△10,325
--------	--------	--------	--------	--------	--------	---------

注1) 運用可能資産 = 「特定資産」 + 「現金預金」 + 「長短有価証券」 + 「未収入金」 - 「流動負債」 - 「第4号基本金」

注2) 百万円未満の端数については四捨五入しているため、合計などの額が計算上一致しない場合があります。

貸借対照表は、期末における財政状態を示しています。資産が、どのような調達源泉、すなわち負債（借入金など）及び純資産（基本金、繰越収支差額）によってまかなわれているかを表示しています。

予測貸借対照表は、2019年度の収支予算に基づき、2020年3月末日の財政状態を予測したものです。

（１）資産の状況

2019年度末の資産の部合計（F）は、1,506億9,865万円で、2018年度末予測から2億7,377万円増となっています。有形固定資産については、減価償却・除却による減少もありますが、みなとみらいキャンパス建設に伴う増加などを見込んでいます。特定資産は計画的な積み立てを行う一方、みなとみらいキャンパスの建設費用などの支出の為一部取り崩します。（積立金残高の推移については16ページを参照してください。）

（２）負債・純資産の状況

負債の部合計（I）は、224億6,490万円で、2018年度末予測に比べて6億7,362万円減となっています。借入金残高は、2019年度末に98億9,277万円となる見込みです。（借入金残高の推移については15ページを参照してください。）

純資産の部合計（L）1,282億3,375万円のうち、基本金（J）は、1,525億1,517万円で、2018年度末予測に比べて88億8,346万円増を見込んでいます。

繰越収支差額（K）は、2018年度末予測から79億3,608万円減となったことにより、△242億8,142万円を見込んでいます。

（３）運用可能資産

運用可能資産^{*}は特定資産をみなとみらいキャンパスの建設事業費等の為取り崩して使用すること等により468億6,393万円となり、2018年度末予測に比べて103億2,525万円減となる見込みです。

※運用可能資産

特定資産＋現金預金＋長短有価証券＋未収入金－流動負債－第4号基本金の額

【参考】経年比較(2015年度～2019年度)

事業活動収支の経年比較状況

事業活動収支計算書(主要項目)

(単位:百万円)

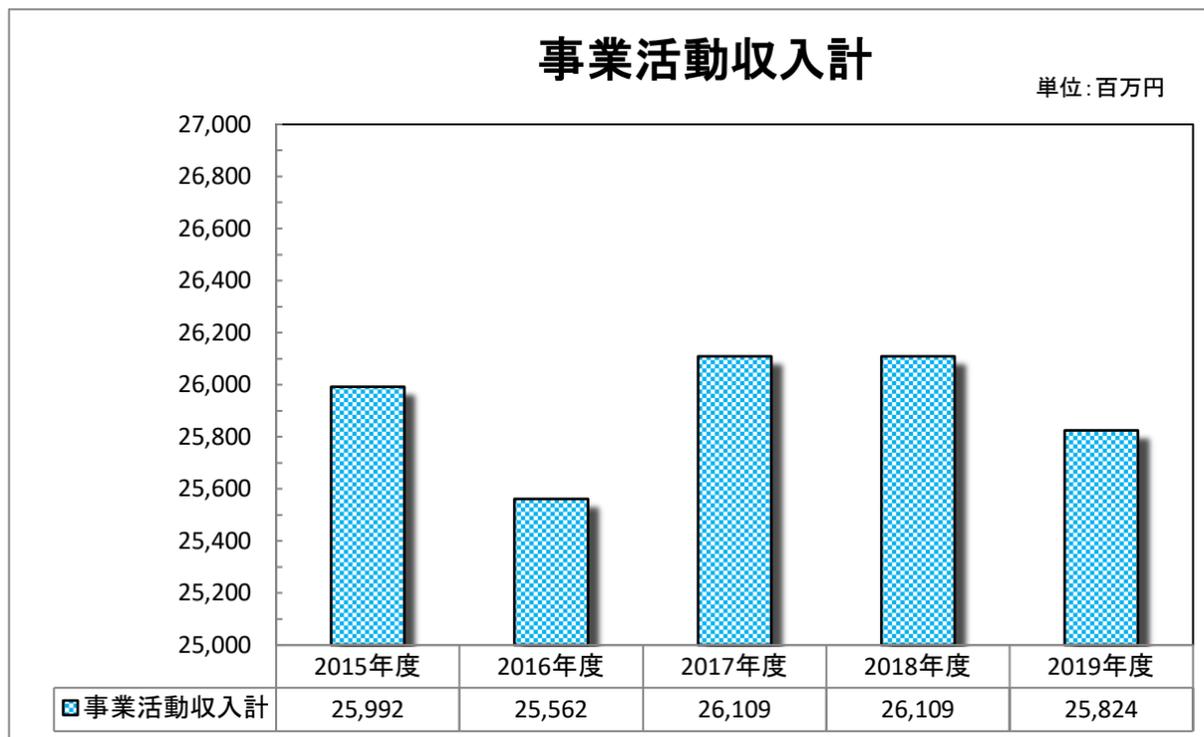
科 目	2015年度 決算額 構成比	2016年度 決算額 構成比	2017年度 決算額 構成比	2018年度 補正予算額 構成比	2019年度 予算額 構成比
〔事業活動収入の部〕					
事業活動収入計	25,992 100.0%	25,562 100.0%	26,109 100.0%	26,109 100.0%	25,824 100.0%
教育活動収入計	25,608 98.5%	25,224 98.7%	25,876 99.1%	25,869 99.1%	25,607 99.2%
学生生徒等納付金	20,835 80.2%	20,580 80.5%	20,781 79.6%	20,975 80.3%	21,077 81.6%
寄付金	218 0.8%	233 0.9%	237 0.9%	190 0.7%	322 1.2%
経常費等補助金	2,300 8.8%	2,210 8.6%	2,211 8.5%	2,242 8.6%	2,128 8.2%
上記以外の計	2,254 8.7%	2,201 8.6%	2,647 10.1%	2,461 9.4%	2,079 8.1%
教育活動外収入計	233 0.9%	218 0.9%	187 0.7%	183 0.7%	160 0.6%
受取利息・配当金	233 0.9%	218 0.9%	187 0.7%	183 0.7%	160 0.6%
特別収入計	151 0.6%	119 0.5%	46 0.2%	57 0.2%	57 0.2%
資産売却差額	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
上記以外の計	151 0.6%	119 0.5%	46 0.2%	57 0.2%	57 0.2%
〔事業活動支出の部〕					
事業活動支出計	24,393 93.9%	24,135 94.4%	24,511 93.9%	25,652 98.2%	24,776 95.9%
教育活動支出計	23,936 92.1%	24,069 94.2%	24,456 93.7%	25,587 98.0%	24,719 95.7%
人件費	12,888 49.6%	12,961 50.7%	13,546 51.9%	13,391 51.3%	12,715 49.2%
教育研究経費	8,967 34.5%	9,033 35.3%	8,812 33.8%	9,823 37.6%	9,731 37.7%
管理経費	2,081 8.0%	2,075 8.1%	2,098 8.0%	2,372 9.1%	2,273 8.8%
(内数:減価償却額(教管計))	(2,399) (9.2%)	(149) (0.6%)	(2,170) (8.3%)	(2,017) (7.7%)	(1,931) (7.5%)
上記以外の計	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
教育活動外支出計	42 0.2%	34 0.1%	25 0.1%	57 0.2%	49 0.2%
借入金等利息	42 0.2%	34 0.1%	25 0.1%	57 0.2%	49 0.2%
特別支出計	415 1.7%	31 0.1%	30 0.1%	8 0.0%	8 0.0%
資産処分差額	119 0.5%	31 0.1%	16 0.1%	8 0.0%	8 0.0%
上記以外の計	296 1.2%	0 0.0%	13 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
〔収支差額等〕					
教育活動収支差額	1,671 6.4%	1,155 4.5%	1,420 5.4%	282 1.1%	888 3.4%
教育活動外収支差額	42 0.2%	184 0.7%	162 0.6%	125 0.5%	111 0.4%
経常収支差額	1,863 7.2%	1,339 5.2%	1,582 6.1%	408 1.6%	999 3.9%
特別収支差額	415 1.6%	88 0.3%	16 0.1%	49 0.2%	49 0.2%
基本金組入前当年度収支差額	1,598 6.1%	1,427 5.6%	1,598 6.1%	356 1.4%	947 3.7%
基本金組入額合計	3,909 15.0%	4,651 18.2%	3,094 11.9%	9,633 36.9%	8,883 34.4%
当年度収支差額	△2,311 △8.9%	△3,224 △12.6%	△1,496 △5.7%	△9,276 △35.5%	△7,936 △30.7%
前年度繰越収支差額	△38	△2,349	△5,574	△7,069	△16,345
翌年度繰越収支差額	△2,349	△5,574	△7,069	△16,345	△24,281

注1)百万円未満の端数は四捨五入により、合計などの額が計算上一致しない場合があります。

注2)構成比率は、事業活動収入計に対する比率です。小数点第2位の四捨五入により、比率の合計が計算上一致しない場合があります。

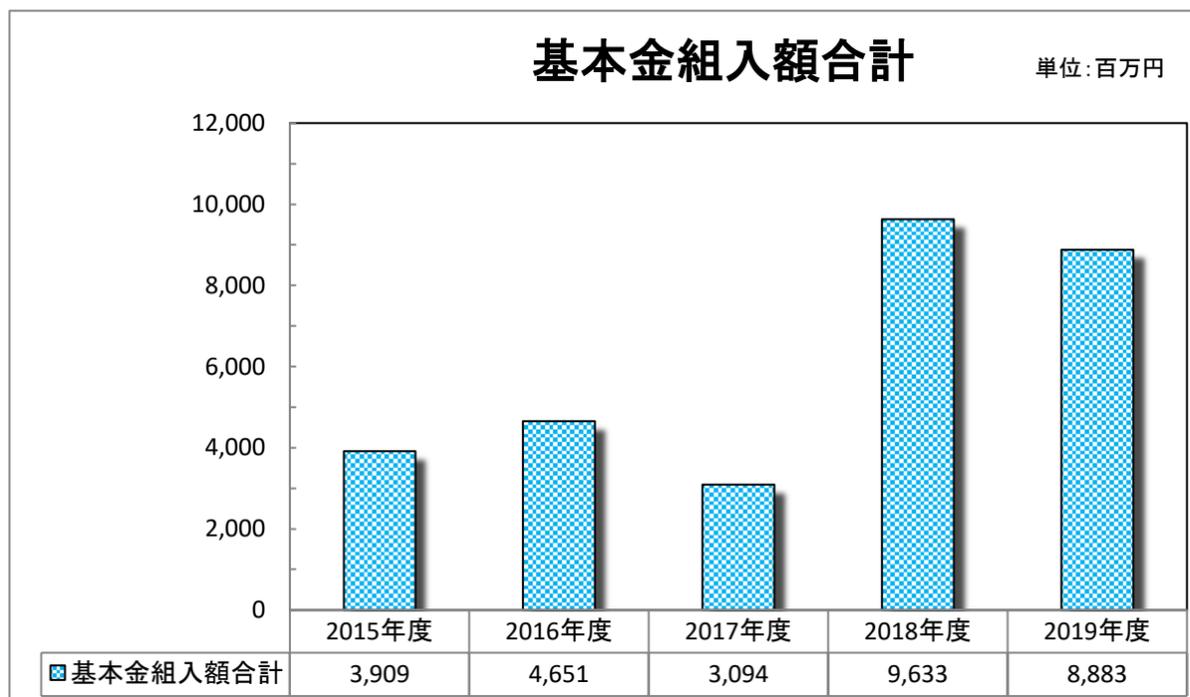
注3)2015年度～2017年度は決算額、2018年度は補正予算額(2019年3月14日補正)です。

※1 事業活動収入計の推移(2015年度～2019年度)



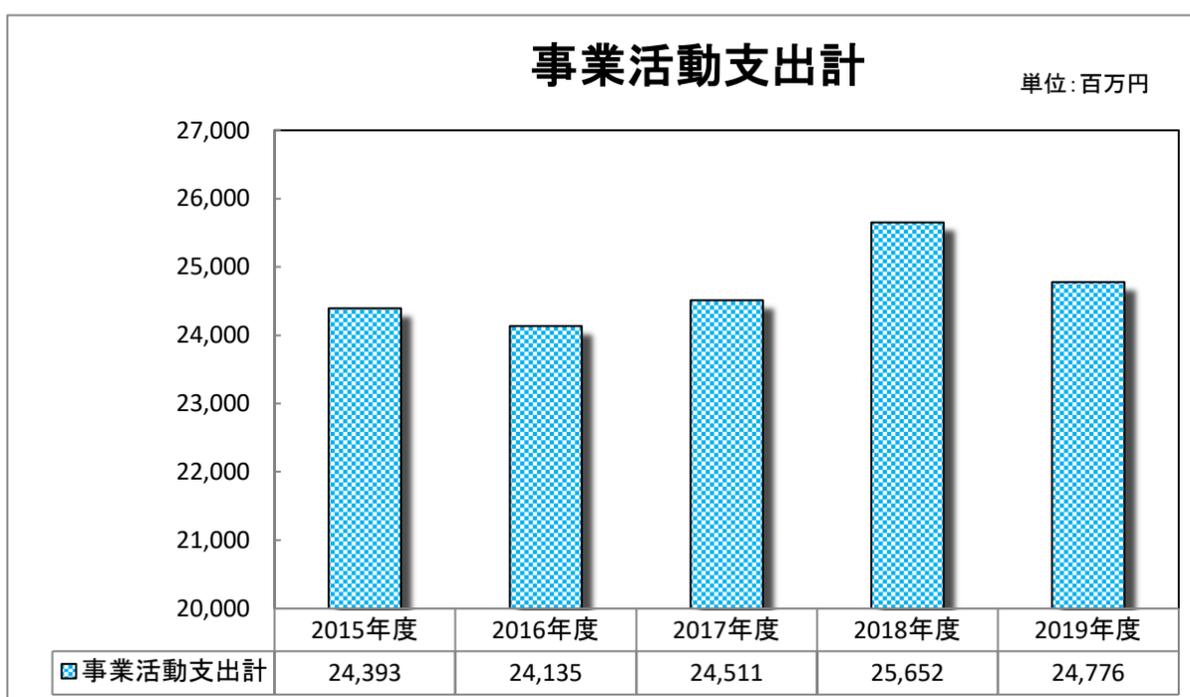
注)2015年度～2017年度は決算額、2018年度は補正予算額(2019年3月14日補正)です。

※2 基本金組入額合計の推移(2015年度～2019年度)



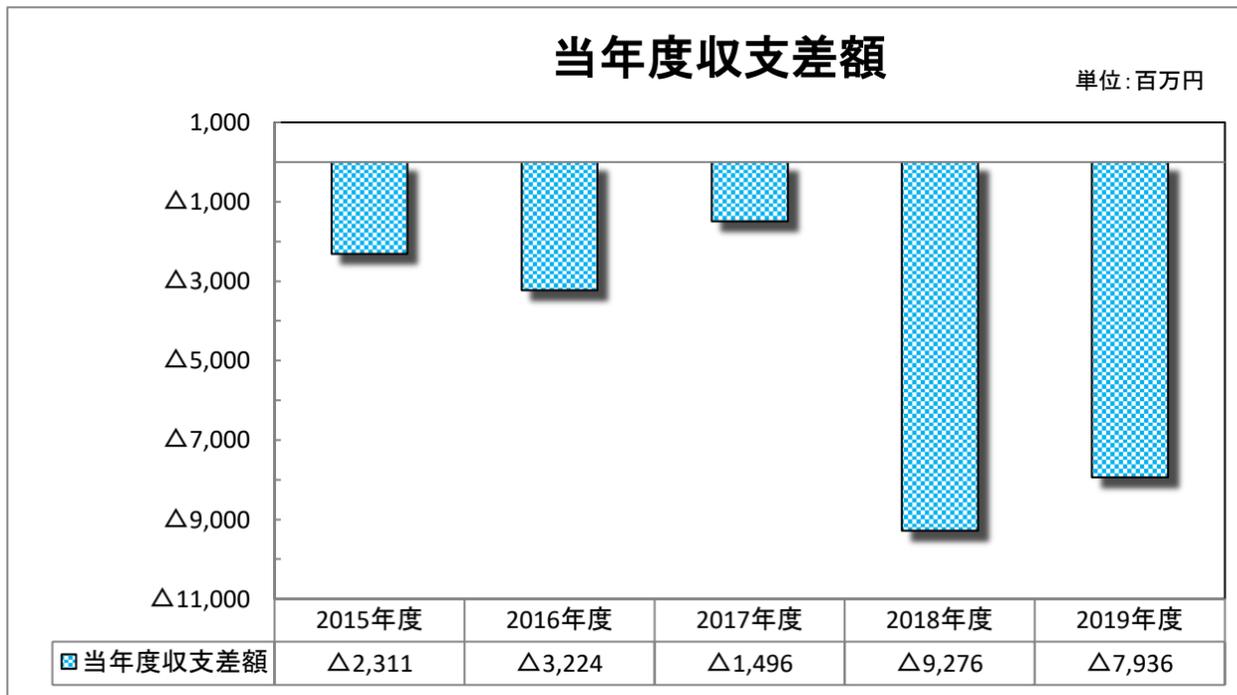
注)2015年度～2017年度は決算額、2018年度は補正予算額(2019年3月14日補正)です。

※3 事業活動支出計の推移(2015年度～2019年度)



注)2015年度～2017年度は決算額、2018年度は補正予算額(2019年3月14日補正)です。

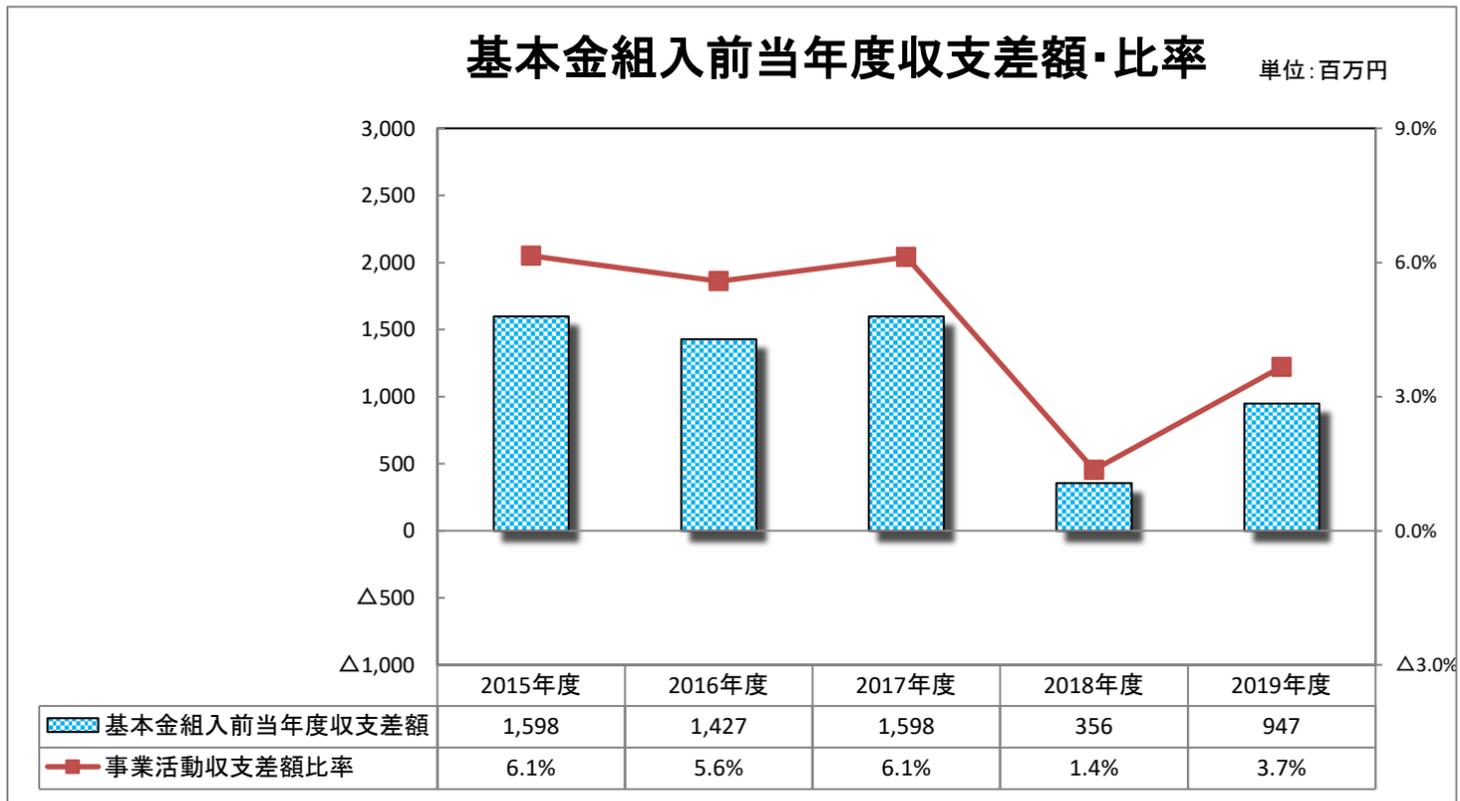
※4 当年度収支差額の推移(2015年度～2019年度)



※当年度収支差額＝基本金組入前当年度収支差額－基本金組入額合計

注)2015年度～2017年度は決算額、2018年度は補正予算額(2019年3月14日補正)です。

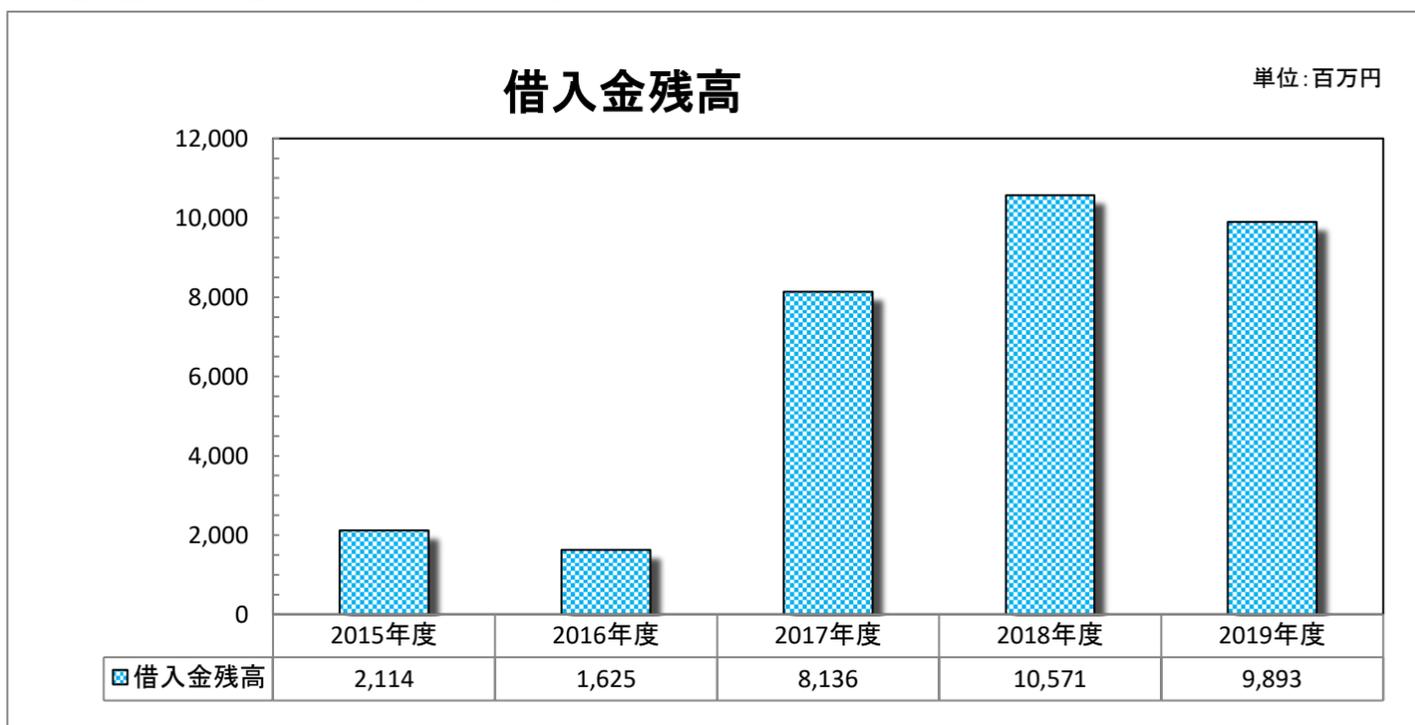
※5 基本金組入前当年度収支差額(2015年度～2019年度)



※事業活動収支差額比率＝基本金組入前当年度収支差額／事業活動収入

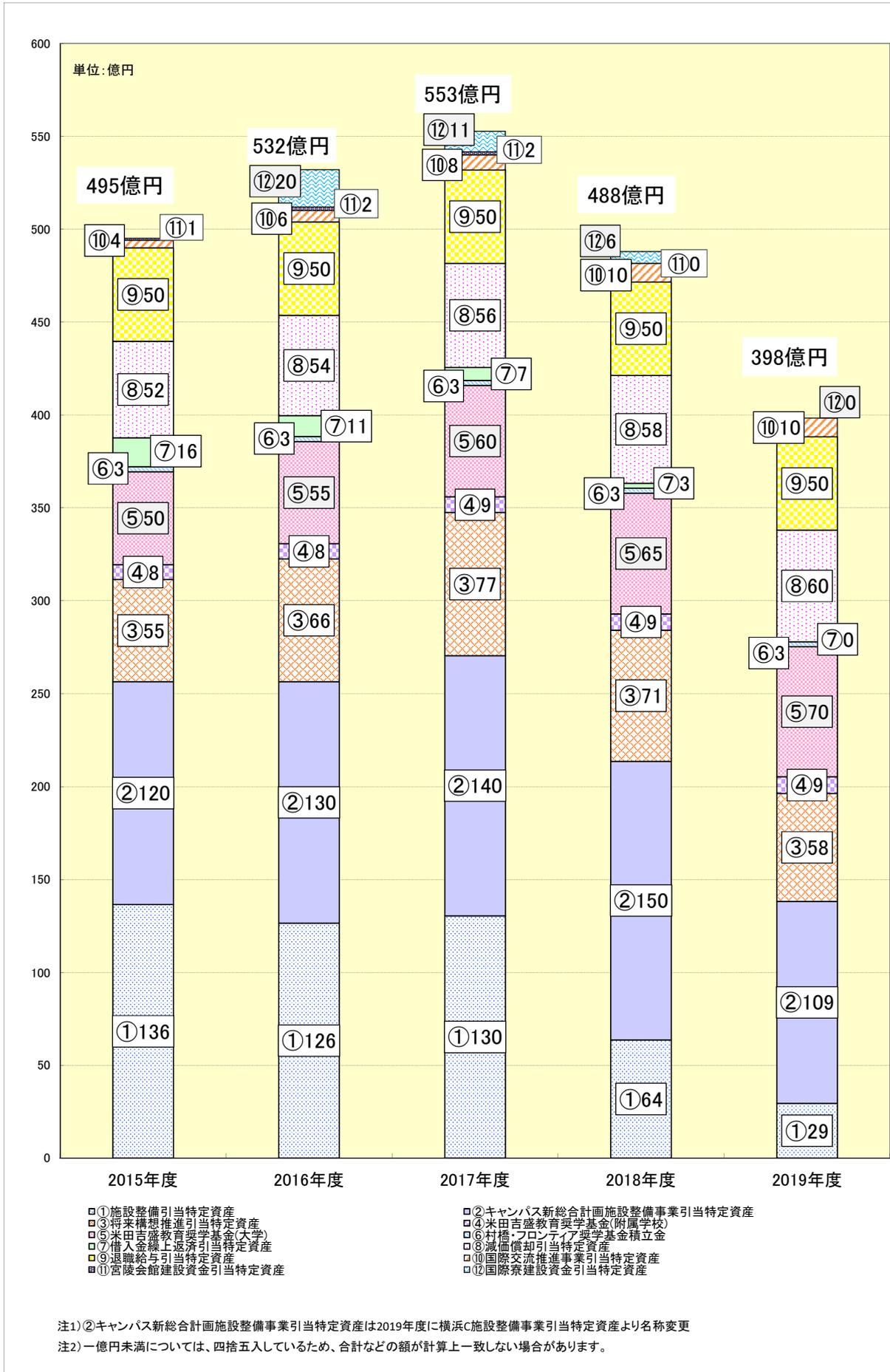
注)2015年度～2017年度は決算額、2018年度は補正予算額(2019年3月14日補正)です。

※6 借入金残高の推移(2015年度～2019年度)



注)2015年度～2017年度は決算額、2018年度は補正予算額(2019年3月14日補正)です。

積立金残高の推移(2015年度～2019年度)



KU 学校法人 **神奈川大学**

〒221-8686 神奈川県横浜市神奈川区六角橋 3-27-1
TEL 045-481-5661 (代表)